

平成24年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書(各年度報告書)

(事業計画書作成担当者)

都道府県等の名称	長野県		
所在地	長野県長野市大字南長野字幅下692-2		
事業計画作成担当者	氏名	所属部局・役職名等	
		環境部環境エネルギー課 担当係長	
	TEL	FAX	メールアドレス
	026-235-7179	026-235-7491	

(基金事業の執行計画)

(単位:千円)

再生可能エネルギー等導入推進事業	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	執行率
地域資源活用詳細調査事業	238	505	834				
公共施設再生可能エネルギー等導入事業	119,257	226,036	294,576				
民間施設再生可能エネルギー等導入推進事業		276	271				
風力・地熱発電事業等導入支援事業							
合計	119,495	226,817	295,681				

※事業実施報告書を提出する年度以外の年度は、執行済額又は執行見込額を記載する。

※執行率は、基金総額に対する執行済額の割合を記載する。

平成24年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書（各年度報告書）

（事業計画の概要）

計画の名称	長野県グリーンニューディール基金事業		
事業の実施期間	平成26年度	交付対象	市町村、民間事業者
平成26年度事業実施の概要			
<p>1 事業計画</p> <p>(1) 事業実施方針</p> <p>長野県においては、平成25年2月に策定した「長野県環境エネルギー戦略」に基づき、防災拠点における自然エネルギー供給設備の導入による災害に強い環境エネルギーに配慮したまちづくり支援等を進めるため、以下の視点を重視して事業を展開した。</p> <p>①災害の実経験を生かした、地域復興と併せて行う防災・環境拠点のモデルづくり</p> <p>2011年3月12日に発生した長野県北部地震で被害を受けた栄村等において得られた教訓（災害時の非常電源の確保及び電気に頼らない暖房施設の整備の必要性、被災時の情報提供手段の確保の必要性等）を活かして、実効性の高い防災・環境拠点のモデルづくりを行う。また、地震に対する対応だけでなく、豪雨と土砂災害、地震と豪雪など長野県では複合的な災害に見舞われる地域が多く、これらの災害への対応という視点も含めて必要な場所に有効な再生可能エネルギーの設備の設置を進める。また、事業の実施プロセスを公表、公開することで、県内の事業者の育成を進めていくとともに、防災拠点における「再生可能エネルギーの展示場」、「当該設備の防災拠点における有効性の発信拠点」としても位置付けられるモデルづくりを行い、地域主導の普及拡大につなげていく。</p> <p>②多種多様な防災拠点及び当該拠点の地域特性を生かした適材適所の再生可能エネルギーの導入のパターンの構築</p> <p>庁舎、学校、上下水道等当該施設の防災拠点としての機能を果たすために有効な多様な再生可能エネルギー等について当該施設の特徴を生かした導入を進めるとともに、防災のみならず、再生可能エネルギーの特質を活かして環境まちづくりとして付加価値の高い活用方策の実践を行う。また、再生可能エネルギーによる電力の確保に加え、寒冷地である長野県の気候風土に照らし冬季の暖房需要に対応するため熱分野における再生可能エネルギーの利用を積極的に進めていく。</p> <p>また、観光立県の長野県の特徴を生かし、観光地の安全性・利便性向上、魅力向上とも結びつけながら防災・環境まちづくりを進めていく。例えば、観光地において、地域住民に加え、観光客に対する安全性を確保するため、観光地から避難所までの道に再生可能エネルギーによる街灯の整備や避難所にもなりうるレストラン等の観光拠点における再生可能エネルギーの設備を進めることで、防災力を高めるとともに、再生可能エネルギーの活用による地域の環境ブランディング化を図っていくなど、地域づくりに資するような事業を展開する。</p>			

③長野県、市町村等の独自の取り組みと連携を通じたより高い防災力を有する防災・環境のモデルづくり

本事業においては、公共施設のうち、防災拠点としての重要性、緊急性が高く、屋根面積や地域特性等を考慮し設置を進めていく。防災拠点としての重要性が比較的low、広大な屋根面積を有する公共施設については、毎月の売電収入等を活用して行うリース方式や自然エネルギー事業者に対する屋根・場所貸し方式により太陽光発電等の導入を進めることができるため、これらの方法を積極的に活用して、導入を進めていく予定。後者の取り組みを強力に推進していくため、平成24年度から県有施設の屋根貸しのモデル事業を進め、平成25年度に第1号となる発電事業を開始し、公共施設における屋根貸し導入マニュアルを策定し県機関及び市町村に配布し拡大を図っている。このような形で、県・国施策連携による県有施設の再生可能エネルギーの加速的導入を進めていく。

また、平成24年度に募集登録を開始した「1村1自然エネルギープロジェクト（市町村又はコミュニティレベルで地域特性に適した1種類以上の自然エネルギー導入により地域活性化等を図る取組み）」は平成26年度末で103プロジェクトを登録した。この取組みと組み合わせることで、地域全体のエネルギー自給率を高め、防災・環境力の向上を図っていく。上記の中でも特に地理的条件等から必要性の高い地域コミュニティにおいて、集中的、戦略的に再生可能エネルギー供給設備を設置することで、より高い防災・環境力を有した地域づくりとして「100%自然エネルギーコミュニティ」のモデルづくりも実践する。

(2) 市町村との調整状況、資金の配分計画

市町村分については、平成24年6月5日に説明会を行った後、1度目の要望調査を行い、7月26日に事業計画を取りまとめた。また、平成24年11月には2度目の要望調査を行い、7市町村が事業を実施、平成25年5月に3度目の要望調査を行い、16市町村が事業を実施した。

平成26年度については、既採択分の事業について執行するとともに、平成26年7月に4度目の要望調査を行い、3市町の追加採択を行った。これにより、14市町村（17事業）で事業を実施した。（うち7市町村で事業繰越）

また、「地球温暖化対策・自然エネルギー研究会（市町村研究会）」を年4回開催し、本事業を含めた。自然エネルギーの推進策や課題について調整・意見交換を行うとともに、自然エネルギー事業の動向や構想等に関するアンケート調査を実施し、事業計画や需要の把握に努めた。

(3) 事業メニュー別の概要

①地域資源活用詳細調査事業

自然エネルギーや防災等の専門分野に精通する者で構成する外部評価委員会を設置し、県内市町村等を対象とした再生可能エネルギーの導入技術等の習得を図る研修会等の開催や現地調査を実施し、効果的な事業を実施するための助言等を行った。

・研修会の開催

グリーンニューディール外部評価委員の吉岡剛氏、黒崎晋司氏、蒲生路子氏及び弁護士の水上貴央氏を講師として、事業を実施するうえで必要な法令順守の考え方や、地域における合意形成を図る上での基本的な知見の向上を図った。

村上敦氏を講師として、再生可能エネルギー先進国であるドイツにおけるエネルギー自立地域の事例を共有するとともに、取組事例の発表や意見交換を通じて情報共有を図った。

・外部評価委員会の開催

平成 26 年 7 月に行った市町村要望調査及び民間施設再生可能エネルギー等導入推進事業の採択決定に当たり、外部評価委員会を開催し意見聴取を行った。

・現地調査の実施

県担当者及び外部評価委員により、事業実施市町村の現地調査を行い、事業計画及び導入施設の活用について助言等を実施した。

②公共施設再生可能エネルギー等導入事業

公共施設への導入にあたっては、単純な設備導入とならないよう、1村1自然エネルギープロジェクトを踏まえた、以下の内容に取り組む事業とした。

- ・公共や民間の防災拠点への地域と連携した自然エネルギー自給システムの導入
- ・地域のシンボリックな場所への自然エネルギー設備の導入による地域のブランディング化
- ・自然エネルギーを活用した地域産業の活性化や特産品づくり
- ・地域の未利用資源を生かした自然エネルギー循環型事業
- ・コミュニティレベルでのエネルギー自給率を向上させる先進的な事業の立ち上げ
- ・その他、「1村1自然エネルギープロジェクト」の趣旨に沿うもの

平成 26 年度実施事業内訳

事業主体	施設名	事業概要	エネルギー種別
茅野市	市立小中学校	地元企業が開発した太陽光一体型 LED 街路灯を設置	太陽光
佐久市	平根小学校	地域防災計画で指定されている広域避難所へ防災拠点機能強化を図るための小水力発電や蓄電池の設置 (設計費のみ)	小水力
下諏訪町	赤砂崎防災公園内及び避難路(ジョギングロード)	地元企業が開発した太陽光一体型 LED 街路灯を設置	太陽光
長野市	信州新町体育館	広域合併に伴い、災害対策本部との連携が難しく、孤立する恐れのある支所への太陽光発電及び蓄電池の導入	太陽光
天龍村	檜淵クリーンセンター	災害時の汚水処理継続を目的とした小水力発電や蓄電池の設置	小水力
須坂市	農村公園	米子環境・自然エネルギー防災パークモデル事業の一環として複合的な防災施設整備	小水力

伊那 消防組合	伊那消防署	伊那消防署新築移転に伴う消防機能広域化による防災機能強化のための太陽光発電及び蓄電池の導入	太陽光
茅野市	茅野市運動公園	災害時の防災ヘリ誘導や物資輸送拠点として活用するためのLED街路灯の設置とその電力確保のための小水力発電の設置	小水力
玉滝村	保健福祉センター	防災拠点施設である保健福祉センターへ電力供給するための小水力発電の設置	小水力
岡谷市	岡谷市民病院	広域災害時における継続的な医療活動を目的とした施設への太陽光発電の導入	太陽光
飯山市	飯山ぷらざ（仮称）	複合的に公共施設が集中し、かつ北陸新幹線駅前にあり、多くの避難者受入れが想定される施設への地中熱利用設備の導入	地中熱利用
立科町	白樺高原総合観光センター	災害対策本部である役場と分断される知育である白樺高原総合観光センターへの太陽光発電及び蓄電池の導入	太陽光
青木村	青木村小学校体育館	停電に伴う光ファイバー網の停止に対応する情報伝達ネットワークの構築のための太陽光発電及びつぐ電池の導入	太陽光
朝日村	あさひ保育園	要援護者のための避難所での体調管理を考慮した地中熱利用設備の導入	地中熱利用
佐久市	佐久市立国保浅間総合病院	災害時協力病院として、停電時に患者搬送、避難誘導を行うために必要なLED街路灯の設置	太陽光
南木曾町	南木曾町役場	災害対策本部が設置され、避難所にもなる役場庁舎への太陽光発電及び蓄電池の導入（設計費のみ）	太陽光
須坂市	防災活動センター 他	地域防災計画に位置付けられた防災活動センター、備蓄倉庫への太陽光発電及び蓄電池の導入（設計費のみ）	太陽光

③民間施設再生可能エネルギー等導入事業

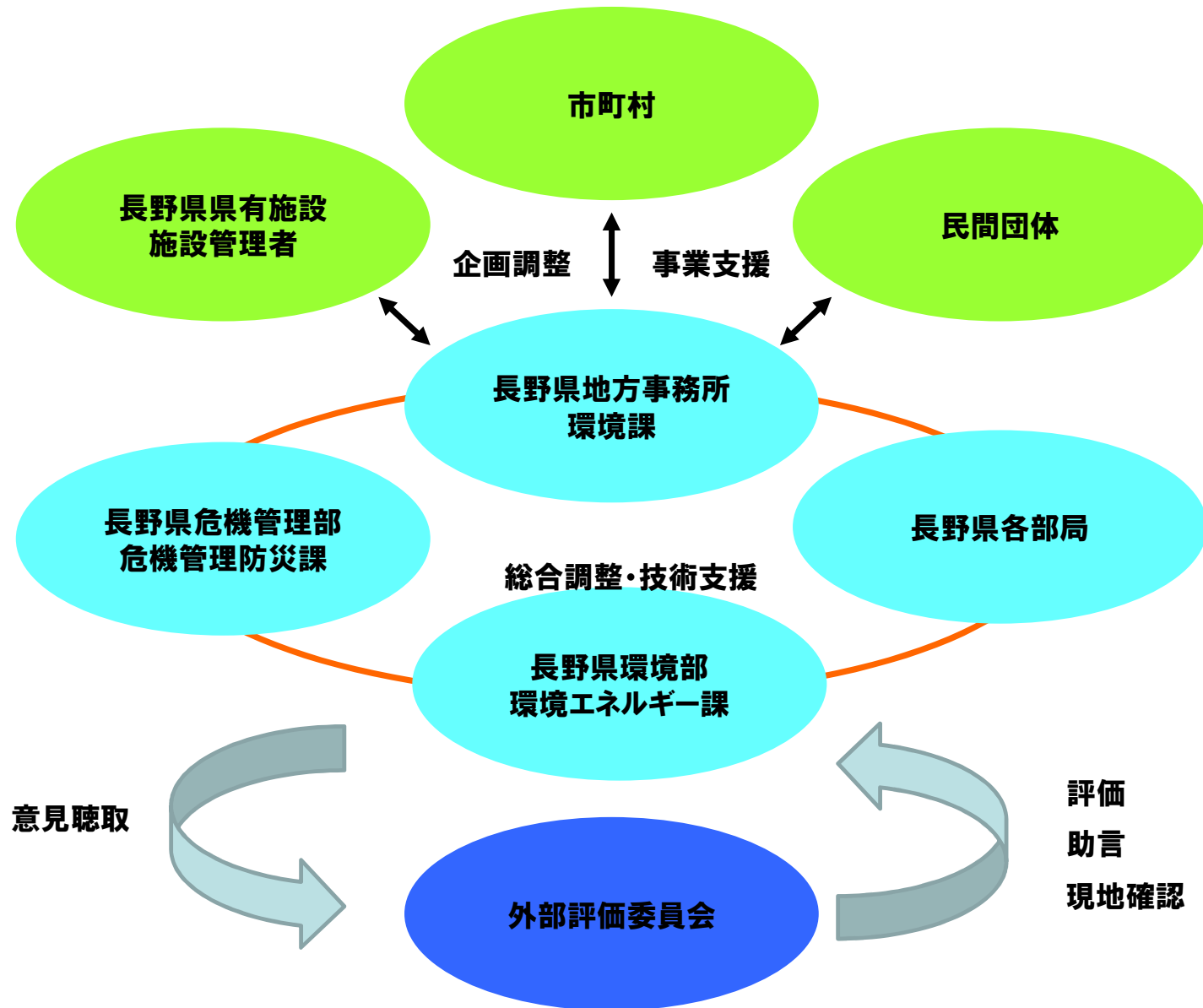
当該事業については、平成 26 年 7 月に事業公募を行い、外部評価委員の意見も踏まえ、地域の防災能力強化に資する事業を採択した。

選定に当たっては、市町村事業と同様に先進的な取組を優先するとともに、市町村地域防災計画に基づく避難に関する施設等として指定を受けているか、市町村との間で防災に関する協定を締結しているか等、地域の防災拠点としての重要な施設となりうるものを採択の基準とした。

平成 26 年度実施事業

事業主体	施設名	事業概要	エネルギー種別
中島三枝子	薔薇 cafe	店舗に薪ストーブを導入し、地元区と協定を締結することで災害時には防災拠点として活用	バイオマス熱利用

(5) 実施体制



平成 25 年度成果目標及び達成状況

○成果指標及び設定の考え方

対象施設数・全防災拠点4,141箇所（既導入施設471箇所）における再生可能エネルギーの普及率・本事業における再生可能エネルギー追加設備容量・追加設備発電量・蓄電池容量・CO2 削減量を定量的な指標として定める。

○成果目標

右表のとおり

○達成状況

- ① 防災拠点への再生可能エネルギーの普及率 12.6%
- ② 本事業による追加設備容量 233kW
 追加設備発電量 405,227kWh
 蓄電池容量 174.2kWh
- ③ 事業による二酸化炭素年間削減量 191.67t-CO2
 （発電設備のみ）。

※繰越事業分については、26年度実績に含めていない。

項目	H24	H25	H26	H27	H28	合計
対象施設数	20カ所	6カ所	6カ所			
全防災拠点 に対する導 入割合	12.0%	12.1%	12.2%			
追加設備 容量 (kW)	82 kW	25 kW	69 kW			
追加設備 発電量 (kWh)	107,588 kWh	26,300 kWh	179,208 kWh			
蓄電池容量 (kWh)	59.9 kWh	30 kWh	59.4 kWh			
二酸化炭素 削減量 (t-CO2/年)	50.88 t-CO2	12.44 t-CO2	84.77 t-co2			

平成24年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書(各年度報告書)

※赤字は27年度繰越分

事業番号	事業名	総事業費	基金充当額(千円)					合計額		事業内容	事業効果				特定被災地方公共団体	
			合計	H24	H25	H26	H27	H28	実施主体		施設区分	設備容量(kW)	年間発電量(kWh)	蓄電池容量(kWh)		CO2削減量(t-CO2/年)
20000-24-1	地域資源活用詳細調査事業	5,244	1,574	236	504	834										
20217-24-2-001	託児所薪ストーブ設置	1,200	1,200	1,200				佐久市	社会福祉施設・診療施設	病院託児所への薪ストーブの設置	-	-	-	-		
20203-24-2-002	上田 道と川の駅 地域振興施設建設事業	39,344	23,657	10,657	13,000			上田市	地域振興施設	地域振興施設への太陽光パネルの設置	20	21,024	28.8	9.94		
20214-24-2-003	基本避難所太陽光発電式LED外灯設置事業	11,700	11,700	3,900	3,900	3,900		茅野市	学校・体育館	小中学校への太陽光一体型LED街路灯の設置	-	-	-	-		
20382-24-2-004	町立辰野総合病院整備事業	29,925	29,639	29,639				辰野町	社会福祉施設・診療施設	辰野病院への太陽光パネルの設置	26.1	27,264	20	12.9		
20412-24-2-005	公共施設防災強化事業	20,055	20,000	20,000				売木村	上下水道・清掃工場	売木村第1浄水場への小水力発電機の導入	0.8	6,528	2.2	3.09		
20432-24-2-006	日義支所 自然エネルギー導入事業	23,698	23,698	23,698				木曾町	庁舎・公民館	日義支所への太陽光パネル及び薪ストーブの設置	20	21,024	10	9.94		
20448-24-2-007	防災・避難施設への自然エネルギー導入事業	30,450	30,163	30,163				生坂村	社会福祉施設・診療施設	やまなみ荘への太陽光パネルの設置	21.7	24,072	12.5	11.4		
20217-25-2-001	佐久市平根地区防災強化事業	40,000	40,000			5,000		佐久市	学校・体育館	平根小学校への小水力発電機の導入	10	81,600	10	38.6		
20361-25-2-002	地域防災拠点 赤砂崎 防災公園照明設備設置事業	30,000	30,000		24,000	6,000		下諏訪町	公園	防災公園への太陽光一体型LED街路灯の設置	-	-	-	-		
20451-25-2-003	朝日村災害時避難施設 再生エネルギー導入事業	1,416	1,416		1,416			朝日村	学校・体育館	朝日小学校への薪ストーブの設置	-	-	-	-		
20201-25-2-005	地域防災拠点機能強化事業	24,565	24,565		499	21,800		長野市	学校・体育館	信州新町支所への太陽光パネルの設置	19	19,973	15	9.4		
20563-25-2-007	雪室施設整備整備事業	78,666	50,000		50,000			野沢温泉村	学校・体育館	野沢温泉アリーナへの雪氷熱利用施設の導入	-	-	-	-	○	
20602-25-2-008	栄村自立型森のエネルギー活用モデル事業	50,000	50,000		50,000			栄村	社会福祉施設・診療施設	北野天満温泉への生チッポボイラの導入	-	-	-	-	○	
20219-25-2-009	北御牧庁舎防災拠点事業	4,394	4,394		4,394			東御市	庁舎・公民館	北御牧庁舎への薪ストーブ等の導入	-	-	-	-		
20206-25-2-010	諏訪市庁舎防災強化事業	1,125	1,125		1,125			諏訪市	庁舎・公民館	市役所庁舎へのペレットストーブの導入	-	-	-	-		
20386-25-2-011	中川村防災拠点新エネルギー整備事業	1,192	1,192		1,192			中川村	庁舎・公民館	役場庁舎へのペレットストーブの導入	-	-	-	-		
20403-25-2-012	地域防災拠点自然エネルギー整備事業(仮称)	15,000	15,000		15,000			高森町	庁舎・公民館	大島山区民会館への太陽光と小水力発電の導入	17	4,100	7.2	8.4		
20413-25-2-013	再生可能エネルギー導入事業	8,791	8,791		3,791	14,661		天龍村	上下水道・清掃工場	樫淵クリーンセンター(下水設備)への小水力発電機の導入	5	40,800	-	19.3		

20521-25-2-014	坂城スマートタウン構想事業	43,432	37,647		37,647			坂城市	庁舎・公民館	役場庁舎へのペレットボイラの導入	-	-	-	-	
20207-25-2-015	米子環境・自然エネルギー防災パークモデル事業	31,500	31,500		6,500	25,000		須崎市	公園	農村公園への小水力発電の導入	4			5	
20209-25-2-016	伊那消防署庁舎建設計画	30,000	30,000			30,000		伊那消防組合	警察・消防	伊那消防組合消防本・伊那消防署への太陽光パネルの設置	15	15,768		15	7.46
20214-25-2-017	茅野市災害対策拠点防災機能強化事業	21,211	15,054		1,554	13,500		茅野市	公園	茅野市運動公園への小水力、LED街路灯の設置	2.2	17,952		1.5	8.49
20429-25-2-018	王滝村避難施設等自然エネルギー導入事業他	19,472	18,672		9,250	9,422		王滝村	社会福祉施設・診療施設	保健福祉センター等への太陽光、小水力、バイオマスストーブの設置	6	13,420		15	6.9
20588-25-2-019	おがわ森の恵みプロジェクトC材利用事業	2,768	2,768		2,768			小川村	庁舎他	庁舎等への薪ストーブの設置	-	-	-	-	
20204-26-2-001	岡谷新病院建設事業	30,000	30,000			29,620		岡谷市	社会福祉施設・診療施設	岡谷新病院への太陽光パネルの設置	15	15,768		15	7.46
20205-26-2-002	庁舎整備事業	30,975	30,975					飯田市	庁舎・公民館	市庁舎への太陽光パネルの設置	15	15,768		15	7.46
20213-26-2-003	(仮)飯山ぶらざ自然エネルギー導入事業	40,000	40,000			40,000		飯山市	庁舎・公民館	飯山ぶらざへの地下熱利用設備の導入	-	-	-	-	
20324-26-2-004	防災拠点づくり事業	20,000	20,000			19,704		立科町	観光センター	白樺高原総合観光センターへの太陽光パネルの設置	10	10,512		10	5
20485-26-2-005	拠点施設防災力強化事業	30,000	30,000					白馬村	庁舎・公民館	庁舎等への太陽光パネルの設置	20	21,024		14.4	9.94
20349-26-2-006	青木村太陽光発電システム導入事業	26,495	26,136			26,136		青木村	学校・体育館	青木村小学校体育館への太陽光パネルの設置	23	24,177		2	11.43
20451-26-2-007	朝日村災害時避難施設再生エネルギー導入事業	50,000	43,091			43,091		朝日村	学校・体育館	朝日村総合保育所への地中熱利用設備の設置	-	-	-	-	
20217-26-2-008	佐久市立国保浅間総合病院第二次整備事業	40,099	38,769			3,099		佐久市	社会福祉施設・診療施設	佐久市立浅間総合病院への太陽光パネルの設置	51	53,086		26	25
20423-26-2-009	防災拠点施設自然エネルギー導入事業	31,274	31,274			2,700		南木曾町	庁舎・公民館	南木曾町役場への太陽光パネル、ペレットストーブの設置	20	21,024		20	32
20207-26-2-010	防災活動センター等太陽光発電設備設置工事	31,237	31,237			943		須崎市	庁舎・公民館	防災活動センター等への太陽光パネルの設置	20	21,024		20	11
								県・その他市町村		追加調査により決定					
	民間施設再生可能エネルギー等導入推進事業	1,641	547		276	271		民間事業者	公募により決定	公募により決定					
合計		896,869	825,784	119,493	226,816	295,681									

※適宜行を追加する